

## 令和4年度事業報告

令和4年度の士協会活動は、令和2・3年度と同様に新型コロナウイルス感染症によって、大きな制約を受けましたが、本年も各位のご協力により職員及び、協会活動に伴っての会員の感染者を出すことなく1年間を乗り切ることができました。誠にありがとうございます。

令和4年度の事業内容の主なものをあげると以下のとおりです。

### 1. 不動産鑑定評価制度の普及啓発

無料相談会の開催(一部中止又は、電話・オンラインによる対応)、北海道空き家対策連絡会議への参画、札幌商工会議所空き家の相談窓口への参画、広報媒体を利用した不動産鑑定士の役割等についての紹介。

### 2. 不動産鑑定評価に関する資料の調査収集

事例資料の収集整理・閲覧・資料提供、不動産D I事業(第12回、第13回)等。

### 3. 不動産鑑定評価に関する調査研究

不動産の鑑定評価及び利用に関する市場調査研究。

### 4. 公的評価に関して会員が行う鑑定評価業務等の支援

北海道地価調査業務、固評時点修正業務の管理・支援受託、固定資産税標準宅地鑑定評価業務の管理・支援受託。社会福祉協議会からの受注管理、公的評価発表時の記者レク・報道対応等による啓発活動等。

### 5. 会員の業務、資質向上の支援

研修会の開催、e-ラーニング受講者への補助金支援。公職候補者の推薦等。

### 6. 総務企画関連

総会・理事会の運営、例規集の改正編集、予・決算案の作成等。

### 7. 他団体との交流促進

北海道既存住宅流通促進協議会、不動産関係団体協議会、六士会、札幌市地域災害復興支援士業連絡会、北海道所有者不明土地連携協議会への参画、他団体への講師派遣等。

この1年間の、会員特に理事及び委員の皆様には多大なるご理解とご支援を賜り、深く感謝申し上げます。

今後は、新型コロナウイルス感染症に注意を払いつつも、創立50周年記念行事の成功に向けた活動のほか、制約のあった他団体との交流の活発化等、規制緩和後の状況に対応した協会活動を目指しますので、引き続き当士協会事業へのご理解とご参加をよろしくお願いいたします。

各委員会の具体的内容につきましては、次頁以下のとおりです。